

経済概要

(1)経済一般

- 4日、中央銀行は、5月のインフレ率が2.0%へと上昇し、本年5月までの通算インフレ率が8.9%になったと発表した。
- 19日、中央銀行は、09年第1四半期のGDP成長率(0.3%)、国際収支等のマクロ経済に関する報告を発表した。
- 18日、食糧省は、6年間に亘り価格が固定されていた社会ミッションによる供給食糧品のうち、14品の価格を同日から段階的に引き上げると発表した。

(2)エネルギー・資源

- 5日、ベネズエラ石油公社(PDVSA)の09年度予算(165,858 百万 BsF)が公表された。
- 7日、PDVSAによる石油関連企業接収を可能にする「炭化水素基本活動に関連する財及びサービスの国家管理組織法」が成立した。
- 28日、チャベス大統領は、国内で増大する電力需要に対応するため、今後5年間で200億ドルを投資し、電力部門を強化する方針を発表した。

(3)国有化

- 8日、ベネズエラ政府と製鉄会社Ternium社が、同社傘下の製鉄会社Sidor社を政府が19億7000万ドルで接収することで合意し、同社の国有化プロセスが完了した。
- 21日、チャベス大統領は日系コムシグア社を含む製鉄関連企業を国有化すると発表した。本件に関し、国有化対象企業に出資している亜国内企業関係者が同措置を非難し、亜政府もベネズエラ政府と交渉する姿勢を示している。
- 22日、ベネズエラ政府とベネズエラ銀行(西サントンデール・グループ傘下)との間で、同銀行の国有化が合意された。